

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	坂口
	全体計画						経費区分		-		内線	3645
事務事業名	4283 育児ボランティア団体助成事業											
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課											
施 策	02020900 子育て環境の整備											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	030201 民生費・児童福祉費・児童福祉総務費										
	事業	960000 育児ボランティア団体助成事業										
事業目的						事業概要・効果						
地域の保育資源として活動する託児ボランティア団体を支援するため、団体が自ら行うボランティア事業に要する経費に対し補助する。						ボランティア団体が開設している託児所の家賃及び光熱水費を補助し、託児サービスを提供するための補助を行った。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
補助対象 1 団体 補助金額 1,248,547円	補助対象 1 団体 補助金額 1,297,500円
平成24年度 実績	平成25年度 実績
補助対象 1 団体 補助金額 1,250,000円	補助対象 1 団体 補助金額 1,213,190円
平成26年度 予定	平成27年度 予定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		1,214	0
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		1,214	0
人員数(人)	正規職員	0.1	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	685.8	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	685.8	0.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.0
総額		1,899.8	0.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	1,214	託児所の家賃及び光熱水費に対する補助
その他	0	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	託児の実施については要望が高い。場所・時間等様々な種類の託児サービスがあることで、子育て家庭の選択が広がり支援の拡充に繋がる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	託児所を維持するための経費を補助することで、事業の継続を支えることができる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	託児所を開設する場合の、立地の選択によりコストを下げるができる。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

ボランティア団体の活動としては、活動実績が増えており需要が高かったが、新規ボランティア会員の不足等のボランティア団体の課題により事業継続が難しいものとなっていた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	統合・終了	次年度以降の方向性	統合・終了
総合評価コメント		2次評価コメント	
ボランティア団体の構成員の高齢化により、補助対象の団体がH26.3月で解散。H26年度は該当なし。 。		ボランティア団体の構成員の高齢化により、補助対象の団体がH26.3月で解散。H26年度は該当なし。 。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	